

# 6月定例会概要

平成30年第2回定例会を6月19日から26日までの8日間の会期で開催しました。

初日には椎木町長より、「米軍岩国基地への空母艦載機移駐について、今日までの経過報告」、「総合支所が実施している小規模施設整備事業の補助対象枠の拡大」、「平成29年度の各会計の決算見込み」、以上3件の行政報告があり、その後に各議案の説明と質疑が行われました。

はじめに平成29年度一般会計のほか、簡易水道事業・下水道事業・農業集落排水事業・漁業集落排水事業特別会計予算の繰越額にかかる報告と、和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分報告があり、次に平成30年度一般会計補正予算（第1号）については、既定の予算総額に718万1千円を追加し、総額を137億2,

718万1千円とする。

また、条例の一部改正が5件（うち専決処分2件）、動産の買入れについては、塵芥車及びスクールバス白木線1号車の購入、これら8議案が上程され、専決処分された条例の一部改正及び動産の買入れを採決しました。

25日の一般質問では5名の議員が登壇し、「水道断水事故の原因究明、図書館システム、岩国基地米軍機騒音の実態把握、指定管理者の撤退に伴う指定管理料の取扱い、町が運営する団体への補助金のあり方」「町民の健康づくり、指名競争入札」「防犯カメラの設置、電力自由化、バス停待合所の設置」「米軍機による騒音被害とその対

策、国保（税）制度」「米軍岩国基地艦載機移駐完了後の騒音増大」について多くの議論が交わされました。

最終日の26日は、一般会計補正予算（第1号）及び条例の一部改正3件を討論・採決した後、追加として久賀・大島処理区（三浦）管路施設整備工事の工事請負変更契約の締結にかかる専決処分の報告があり、次に追加議案として上程された一般会計補正予算（第2号）については、既定の予算総額に2,053万8千円を追加し、総額を137億4,771万9千円とすることとし、本定例会に上程されたすべての議案は、原案のとおり可決のうえ閉会となりました。

## 【騒音測定結果】

中国四国防衛局のホームページ、①住宅防音関連、②航空機騒音状況、③岩国飛行場周辺の航空機騒音状況の順にアクセスしていくと、各測定場所の測定値や騒音発生回数をご覧になれます。

## 『全員協議会』

初日の本会議終了後に全員協議会を開催し、執行部から「柳井地域広域水道企業団送水管破断事故の原因等」「大島自動車センターの収支決算」「サン・スポーツランド片添等の指定管理」についての報告がありました。

なお、広域水道企業団の報告書では、「送水管破断の原因は、振動による継ぎ手部分の疲労破壊と推定される」となっており、今後は、定期点検の回数増、修理用資材の確保、長寿命化に向けた調査を実施し、さらには、ポリエチレン管の健全性に関する検証を行っていく必要があるとしています。

## 継ぎ手部詳細図

